本チェックリストを用いて原稿を点検、確認し、必要事項を記入の上、原稿に添付して提出してください。また、投稿承諾書（著作権委譲承諾書を兼ねる）も一緒に提出してください。下記項目に従っていない場合は、投稿を受付しないことがあります。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| □ | 1 | 「投稿原稿フォーマット」のファイル名には著者情報を付けていない。また、本文中に著者が特定されるような事項は隠すための処理を行っている。①「投稿原稿フォーマット」：ランニングタイトル　例：都市中小企業労働者のワークライフバランス②「著者情報フォーマット」：著者情報＿筆頭著者名　　例：著者情報＿横浜花子③「投稿承諾書・著作権委譲承諾書」：承諾書＿筆頭著者名　　例：承諾書＿横浜花子④「投稿原稿チェックリスト」：チェックリスト＿筆頭著者名　　例：チェックリスト＿横浜花子 |
| □ | 2 | 原稿は、A4判横書きとし、和文の場合は、1頁35字×28行（約1,000字）、MS明朝11ポイントにて、英文の場合は、ダブルスペースとし、Times New Roman 11ポイントにて作成している。　図表は、MSゴシックにて作成している。 |
| □ | 3 | 原稿の文字数は下記のとおり、原稿種類の規程枚数・文字数内である。原稿種類：　　　　　　　　　①本文：　　　　　　　枚（和文）、　　　　　　　　ワード（英文） ②和文要旨：　　　　　　　字③英文要旨：　　　　　　　ワード④図、表、写真：　　　　　　　点⑤付録：　　　　　　　　　点 |
| □ | 4 | 原稿種類の規定に基づき、表紙、要旨、本文（図表、引用文献）で構成され、各々頁を改めて作成している。 |
| □ | 5 | 原稿種類の規定に基づき、表紙には、次の項目を記載している。：原稿の種類、表題（和文・英文）、キーワード（5個以内）、ランニングタイトル、要旨文字数、本文文字数、図表の数、付録の数 |
| □ | 6 | 原稿種類の規定に基づき、キーワードは規程の個数であり、和文・英文の場合は内容が一致している。 |
| □ | 7 | 原稿種類の規定に基づき、英文は、native check 若しくは専門家による校閲を受けている。 |
| □ | 8 | 図、表、写真は1頁に1 点とし、通し番号（図1、図2、表1、表2、…）が付されている。図、表のタイトルは、図は下に、表は上に記載している。付録も同様に1頁に1点とし、通し番号（付録1、付録2、…）が付されている。 |
| □ | 9 | 本文右余白に図、表、写真、付録それぞれの挿入希望箇所を指定している。 |
| □ | 10 | 図、表、写真はそのまま製版可能な水準である。 |
| □ | 11 | 表は、縦罫線を使用していない。 |
| □ | 12 | 本文にはページ番号を付している。 |
| □ | 13 | 各ページの左端に行番号を付している。 |
| □ | 14 | 数量の単位は原則としてSI単位に従い、記号で表している。 |
| □ | 15 | 学名（微生物名など）はイタリック体で表している。 |
| □ | 16 | 本文の見出しに使用するナンバーは、右記の如く構成している。：I > 1 > 1) > (1) > ① |
| □ | 17 | 原稿中の算用数字は全て半角を使用している。 |
| □ | 18 | 原稿中の括弧や句読点、特殊記号は、和文中では全角を、英文中では半角で統一している。 |
| □ | 19 | 文献は引用文献に限り記載し、参考文献を記載していない。 |
| □ | 20 | 文献の記載方法は文献の種類ごとに投稿規程に従っている。1)雑誌の場合著者名（発行年）．引用論文の題名．雑誌名，巻（号），頁-頁．著者が8人以上の場合は、最初の6人までを列記し、その後に省略記号（…）を付し、最後の著者名を列記する。また、著者名のアルファベット順に記載する。和文横浜花子，横浜太郎，福浦花子，福浦太郎，並木花子，並木太郎，…山田太郎（2015）．都市部中小企業労働者のワークライフバランスの実態と関連要因．横看誌，8(1)，56-64．英文Yokohama, H., Yokohama, T., Fukuura, H., Fukuura, T., Namiki, H., Namiki, T., Yamada, T. (2024). The reality of work-life balance among urban small and medium-sized enterprise workers and related factors．Yokohama Journal of Nursing Science，8(1)， 56-64. https://doi.org/10.XXX/XXX 2）書籍の場合著者名（発行年）．引用部分の題名，編者名（編），書名．版数（頁－頁）．発行地：出版社．和文横浜花子（2015）．第4章 中小企業労働者のライフスタイル，福浦太郎（編），ライフスタイルと健康（143-155）．横浜：並木出版．英文Yokohama, H. (2024). The Lifestyle of Small and Medium-sized Enterprise Workers (1st ed., Vol. 1).Namiki Publishing |
| □ | 21 | 本文中では、著者名の後に発行年を括弧を付けて表示している。　例（〇ら，2013） |
| □ | 22 | 文献リストは著者名のアルファベット順に記載している。 |
| □ | 23 | 既に出版された原稿、図、表、写真の一部もしくは全部を転載する場合には、著作権の所有者より転載許可を受け、そのコピーを添付している。 |
| □ | 24 | 研究倫理審査委員会の承認を得ている研究の場合は、その委員会名（ローマ字イタリック体）と審査番号等を記載している。倫理審査委員会を受けていない場合は受けなかった理由を「著者情報フォーマット」に記載している。 |
| □ | 25 | 英文校正を依頼した業者と業者ホームページのURLを著者情報に記載する。業者に依頼していない場合は、業者に依頼しなかった理由を著者情報に記載する。 |
| □ | 26 | 再投稿時（2回目以降）には、査読結果に対する回答書を添付している。またその回答書（ファイル名を含む）には一切の著者情報を付けていない。 |
|  | 27 | 再投稿時（2回目以降）の修正原稿には、本文中の加筆・修正箇所が明らかとなるように、文字色を変更の上、アンダーラインを付与している。 |